三条市
1人1台端末の利活用に係る計画

令和７年３月31日

１．１人１台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

ICTを様々な学習場面で効果的に活用し、「個別最適な学び」「協働的な学び」の視点から、教育の質を向上させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。

２．GIGA第１期の総括

本市では国のGIGAスクール構想を受け、学習系ネットワーク、普通教室・理科室の無線LAN環境、児童生徒１人１台端末の整備を完了している。令和６年度末には、その他特別教室の無線LAN環境の整備拡充も完了する予定である。
今後は、整備したICT環境を活用し、主体的・対話的で深い学びを通して教育の質を向上させ、児童生徒の資質・能力を確実に伸ばしていくことが求められる。
本市の教員が授業中にICTを活用して指導する能力は全国平均並みであるものの、学校間や教員間で意識やスキルに差がみられることから、教員のICT活用指導力の更なる向上が必要である。また、校務の更なるデジタル化により業務の効率化や教育データの利活用を進めることや、現在、校務系と学習系でネットワークが分離されていることにより損なわれている利便性を改善することといった環境面の整備で、現場の負担軽減を図り、教員の力を最大限に引き出すことが必要である。

３．１人１台端末の利活用方策

前項１「１人１台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿」の実現のため、端末の整備・更新により、児童生徒向けの１人１台端末環境を引き続き維持していく。
なお、整備・更新した端末は、以下のような利活用を行う。

項目	ＫＰＩ	現状値➡目標値	方策
１人１台端末の積極的活用	毎年度ICT研修を受講する教員の率	全国 ：73.0%(R4)➡100%(R6) 三条市 ：67.6%(R4)➡100%(R6)	研修のニーズの把握、広報活動の充実
	情報通信技術支援員(ICT支援員)の配置	全国 ：5.7校/人(R3)➡4校/人(R7) 三条市 ：14.5校/人(R3)➡2.9校/人(R7)	ICT支援員配置拡充のための予算確保
	１人１台端末を週３回以上活用する学校の率	全国 ：小90.6%(R5)➡100%(R6) 中86.5%(R5)➡100%(R6) 三条市 ：小95.0%(R5)➡100%(R6) 中44.4%(R5)➡100%(R6)	端末活用事例の共有
	デジタル教科書を実践的に活用している学校	全国 ：40.5%(R4)➡100%(R10) 三条市 ：62.1%(R4)➡100%(R10)	デジタル教科書の活用事例の共有
個別最適・協働的な学びの充実	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において１人１台端末を週３回以上使用させている学校	全国 ：小44.9%(R5)➡80%(R8) 中36.1%(R5)➡80%(R8) 三条市 ：小25.0%(R5)➡80%(R8) 中0%(R5)➡80%(R8)	各校の端末稼働状況のモニタリング、端末の活用状況を各校へフィードバック
	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する 場面において１人１台端末を週３回以上使用させている学校	全国 ：小 46.0%(R5)➡80%(R8) 中 44.4%(R5)➡80%(R8) 三条市 ：小30.0%(R5)➡80%(R8) 中11.1%(R5)➡80%(R8)	
	教職員と児童生徒がやりとりする場面において１人１台端末を週３回以上使用させている学校	全国 ：小 53.3%(R5)➡80%(R8) 中 49.4%(R5)➡80%(R8) 三条市 ：小30.0%(R5)➡80%(R8) 中0%(R5)➡80%(R8)	
学びの保障	希望する不登校児童生徒へ端末を活用した授業への参加・視聴の機会を提供している学校	全国 ：今後把握➡100%(R8) 三条市 ：今後把握➡100%(R8)	第１期整備端末の有効活用及び第２期整備予備機の活用
	希望する児童生徒への端末を活用した教育相談を実施している学校	全国 ：今後把握➡100%(R8) 三条市 ：今後把握➡100%(R8)	
	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に端末を活用している学校	全国 ：今後把握➡100%(R8) 三条市 ：今後把握➡100%(R8)	